

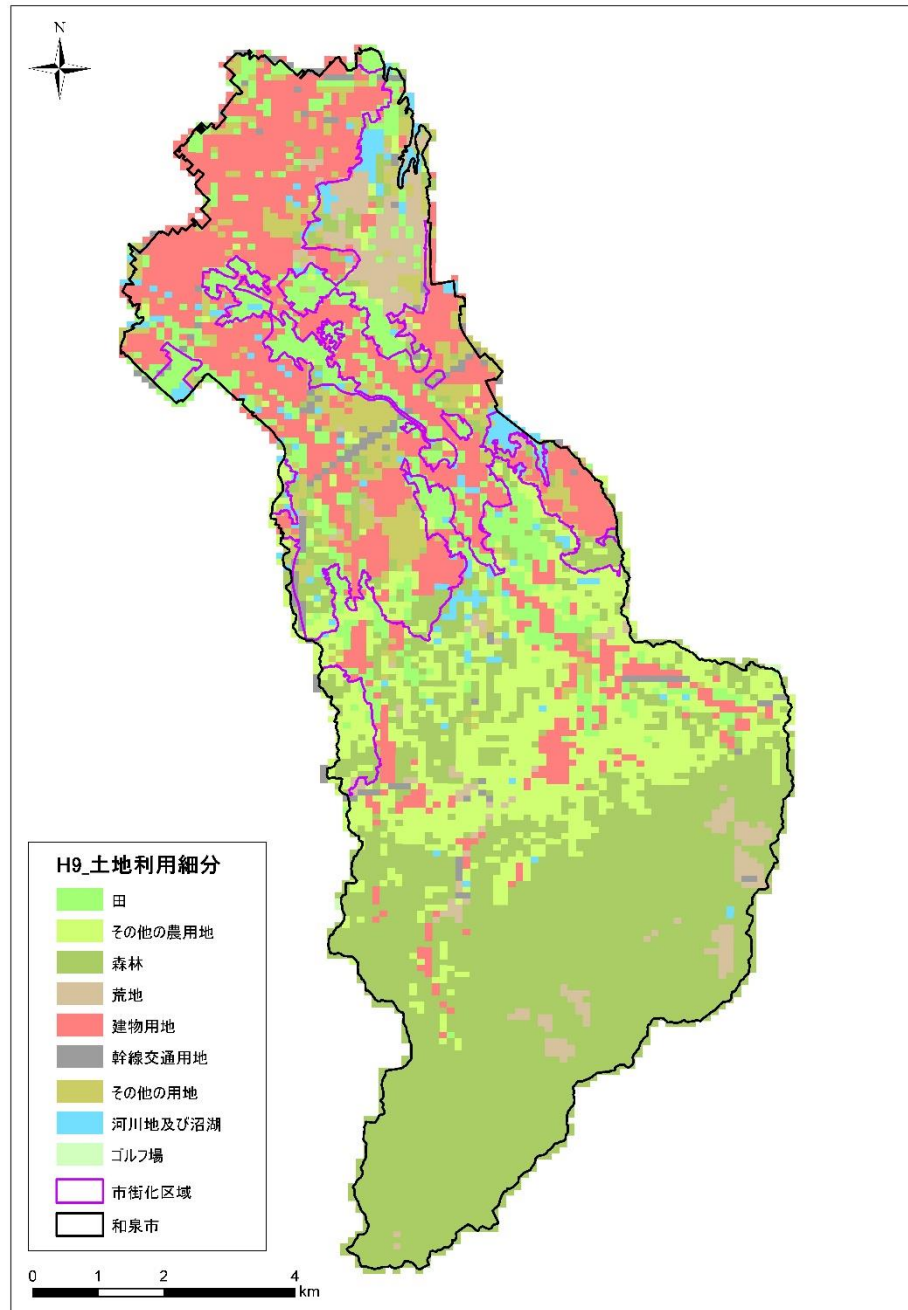
和泉市のみどりの現状と現行計画の振り返り

1. 和泉市のみどりの現状

(1) 土地利用の変遷

現行計画策定時(平成9年)

建物用地 : 20.4%
みどりの土地利用 : 67.8%
(田、その他の農用地、森林、河川地及び湖沼)

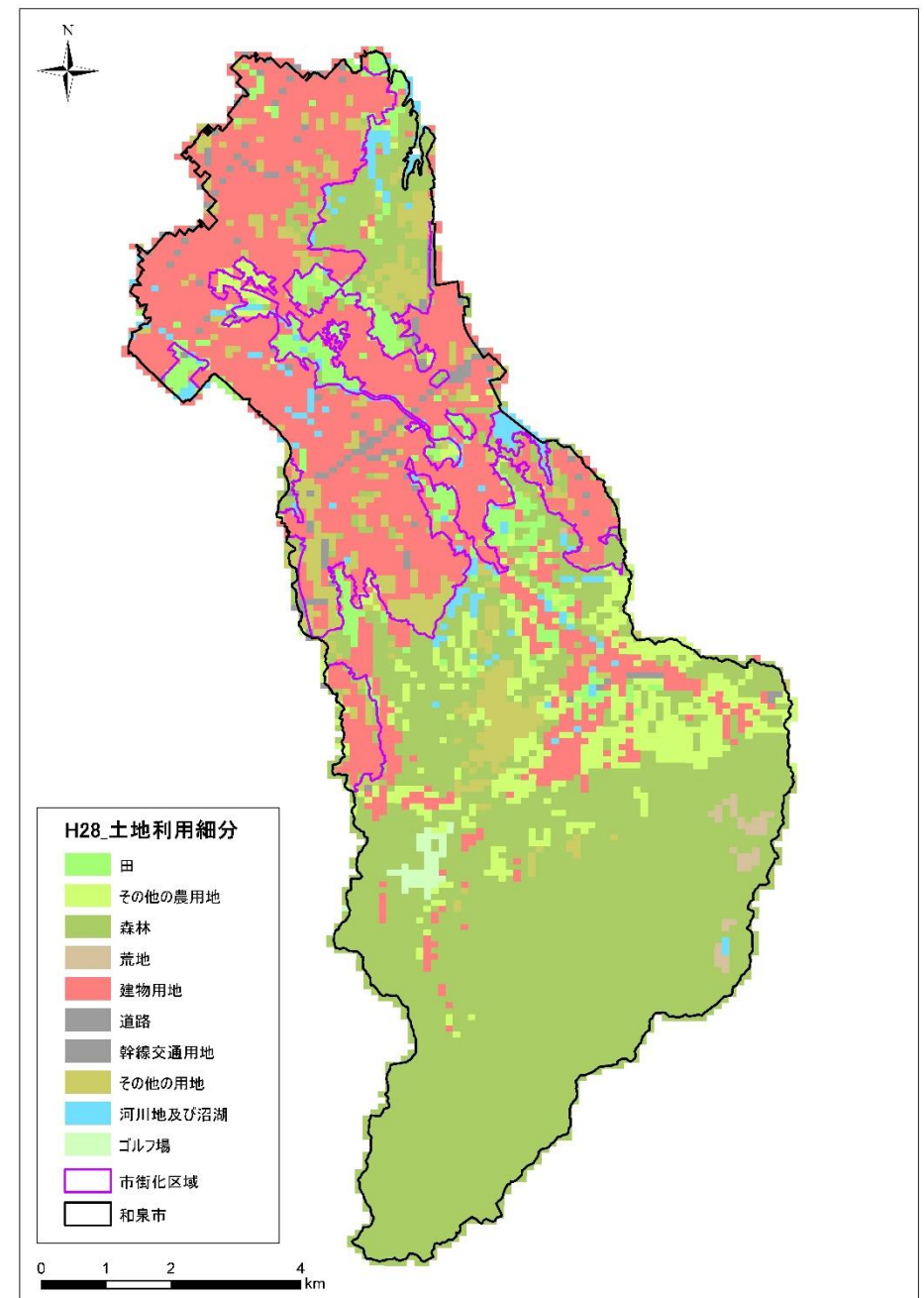


■平成9年

出典: 国土数値情報より作成

現状(平成28年)

建物用地 : 28.7%
みどりの土地利用 : 61.5%
(田、その他の農用地、森林、河川地及び湖沼)



■平成28年

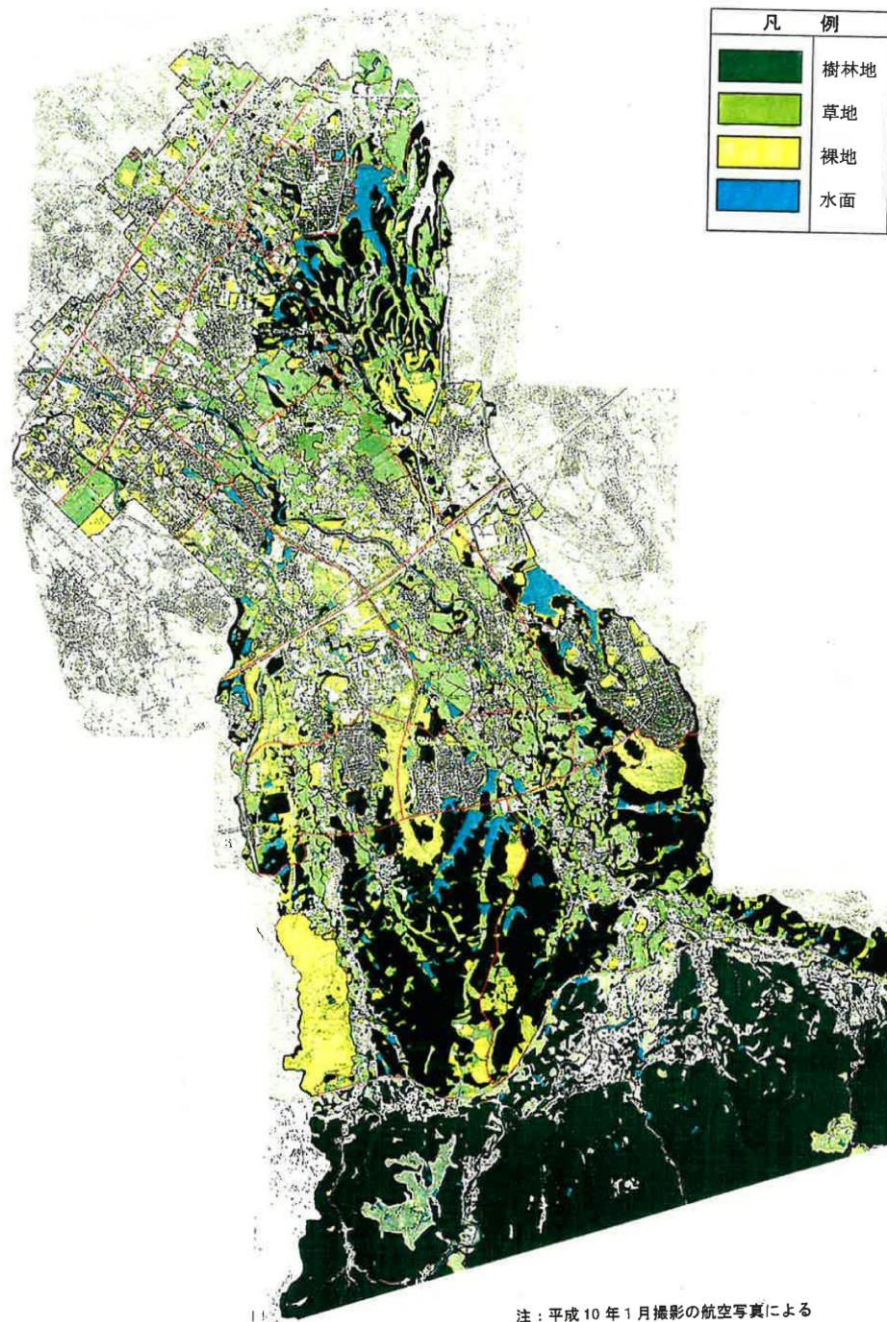
出典: 国土数値情報より作成

(2) みどり

1) 緑被地の変遷

現行計画策定時(平成10年1月)

緑被率(樹林地、草地(農地を含む)、水面): 約7割

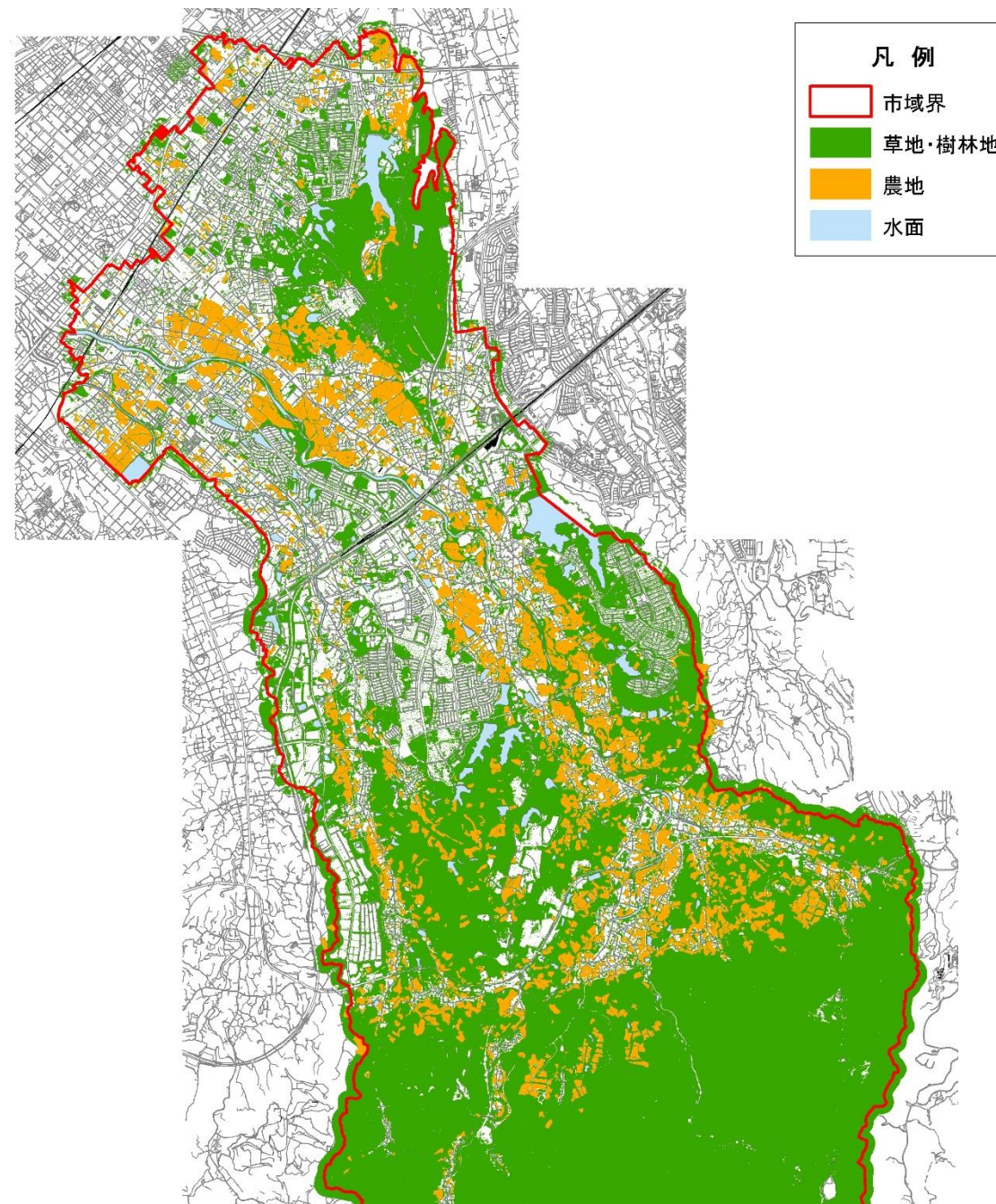


■平成10年

出典: 和泉市緑の基本計画(平成11年3月)

現在(平成30年8月)

緑被率(樹林地・草地(グラウンドを含む)、農地、水面): 73.4%



■平成30年

出典: Digital Globe社製衛星画像より作成

2) 緑地の変遷

① 都市公園

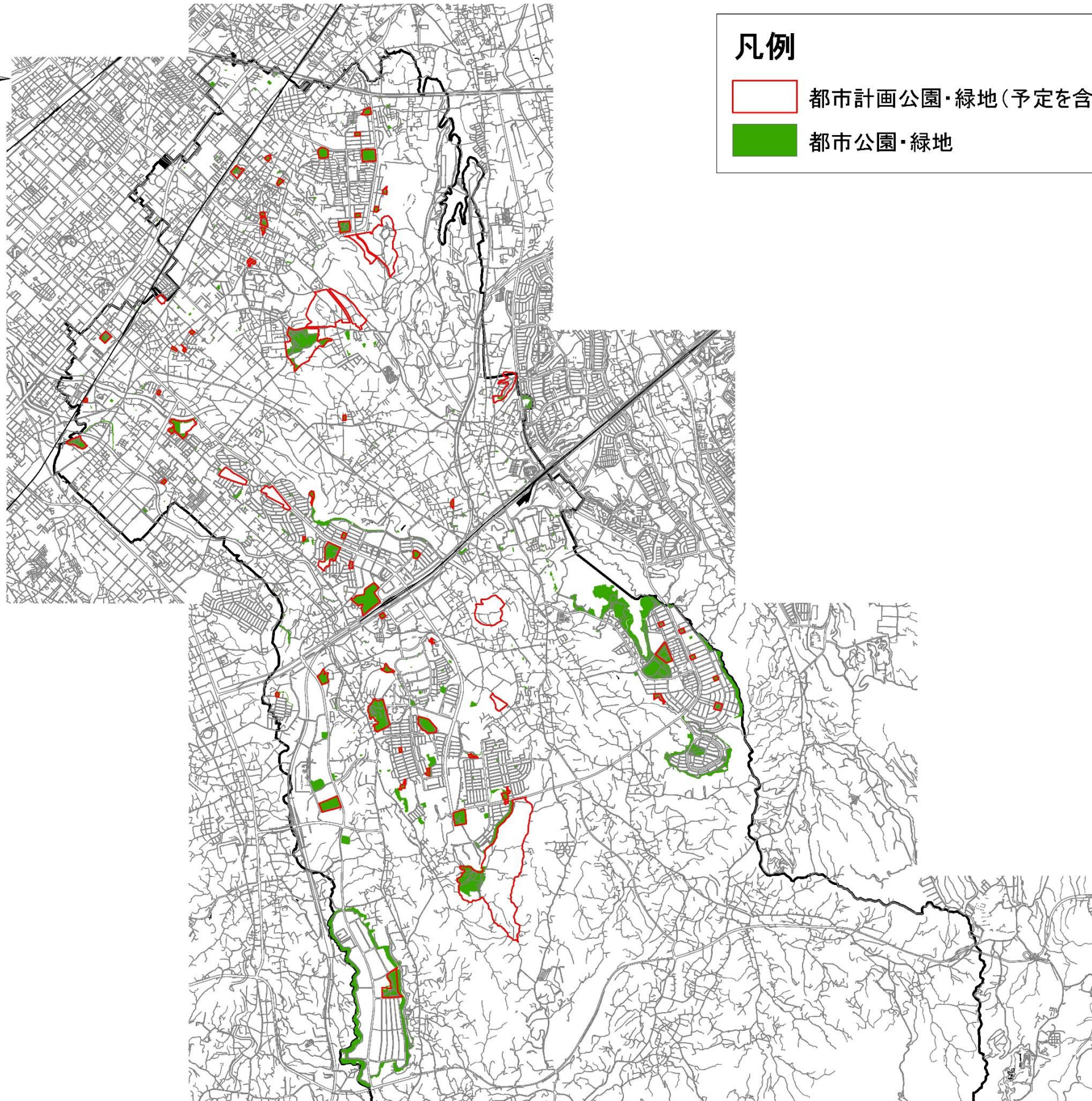
■ 都市公園面積

	現行計画策定時 (平成10年4月時点)		現在 (平成31年4月時点)	
	箇所	面積 (ha)	箇所	面積 (ha)
街区公園	144	16.33	241	24.59
近隣公園	9	15.10	17	33.27
地区公園	0	0.00	1	5.35
総合公園	2	10.90	2	16.10
都市緑地	22	30.97	55	67.49
緑道	0	0.00	2	2.37
合計	177	73.30	318	149.17



■ 一人当たりの都市公園面積

	現行計画策定時	現在
人口(人)	161,000 (都市計画年報(平成8年)より)	184,900 (平成27年国勢調査より)
一人当たりの都市公園面積 (m ² /人)	4.56	8.07

(参考) 全国平均: 10.5m²/人(平成29年度末)、和泉市都市公園条例基準: 10m²/人以上

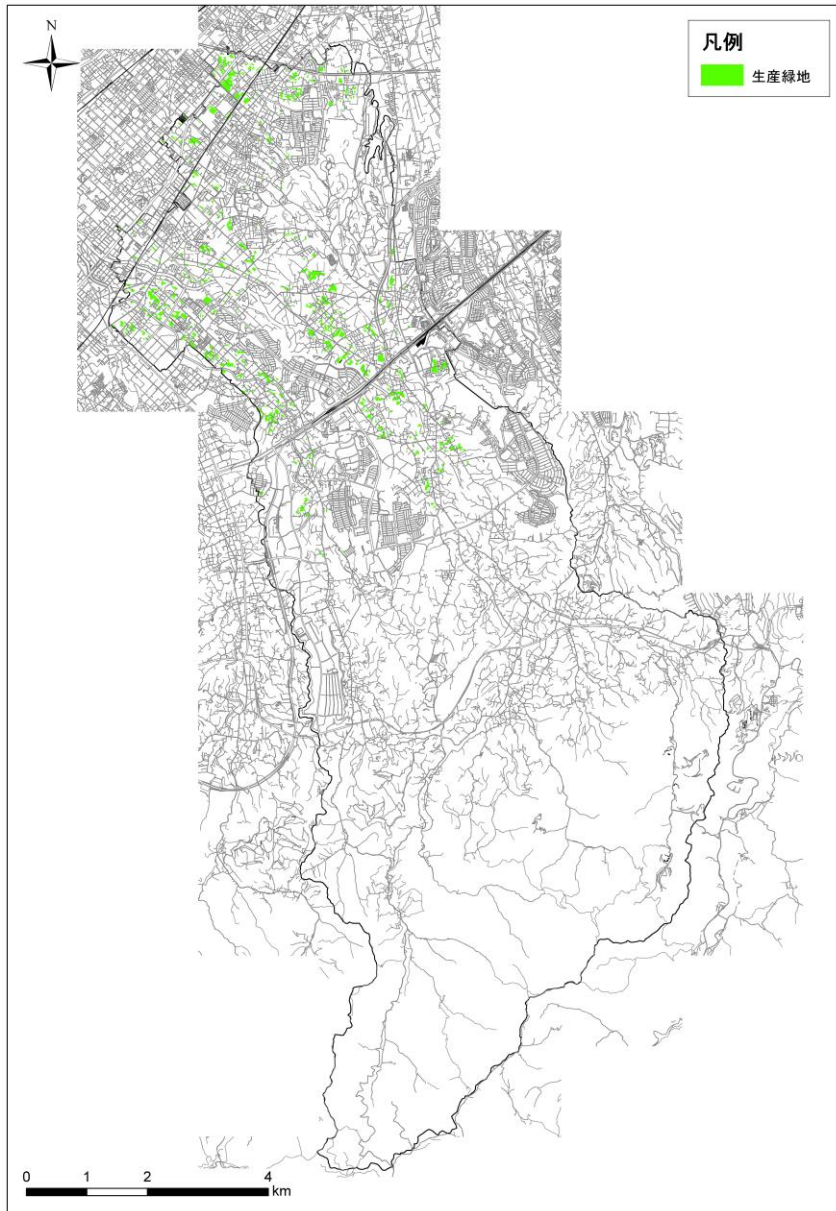


凡例

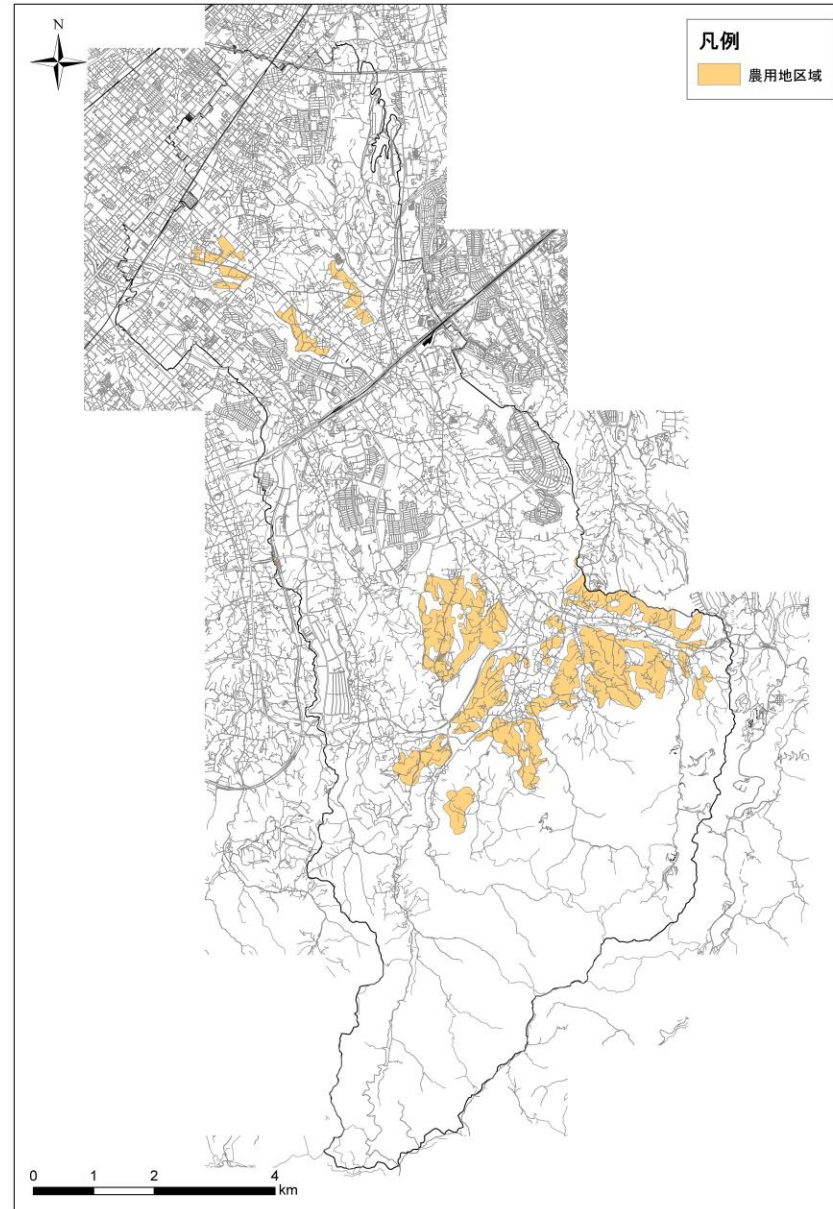
-  都市計画公園・緑地(予定を含む)
-  都市公園・緑地

■都市公園位置図(平成31年4月時点)

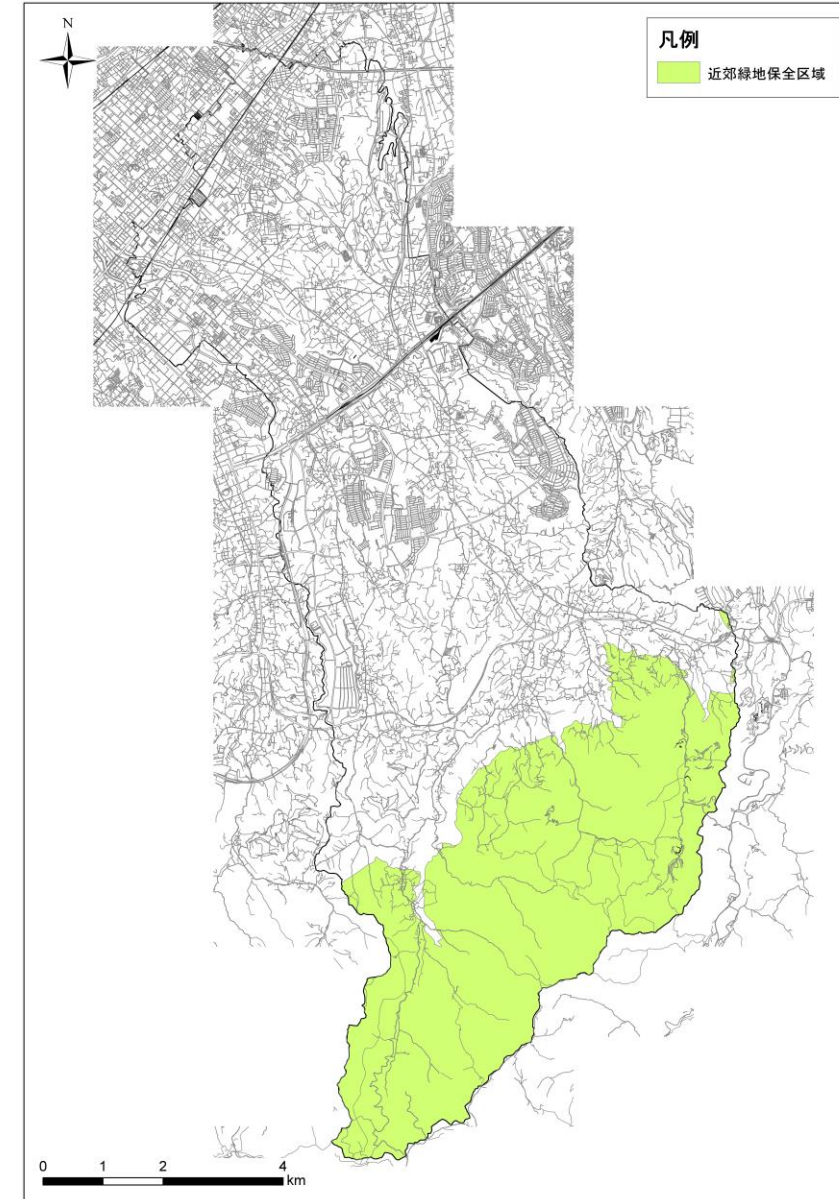
②都市公園以外の緑地(主なもの)



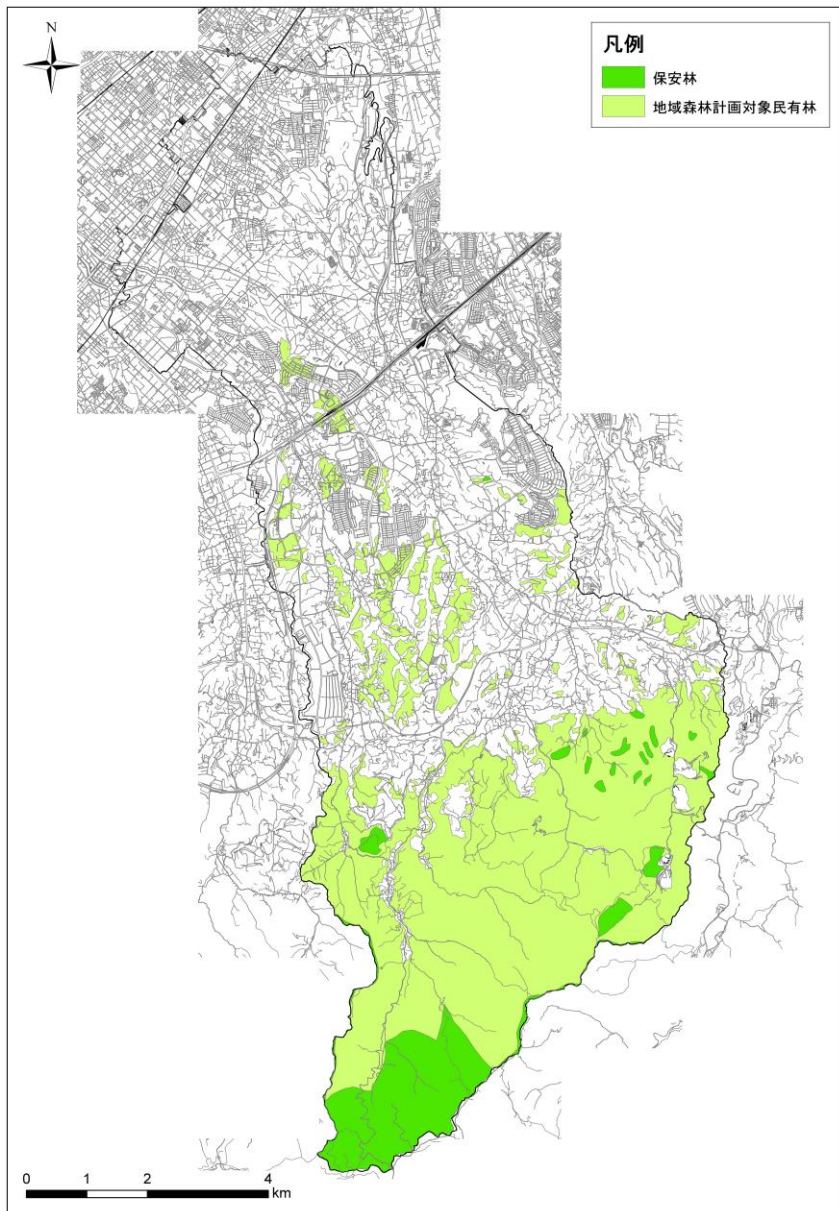
■生産緑地



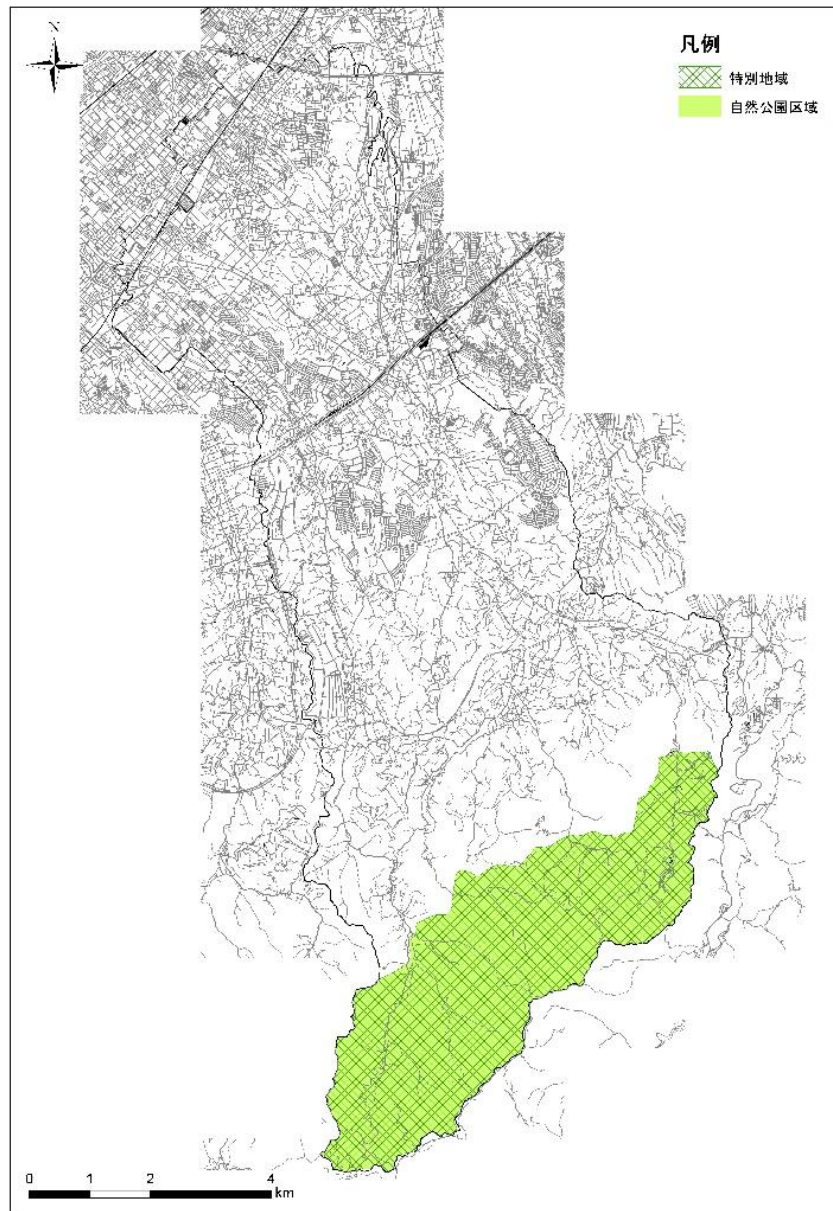
■農用地区域



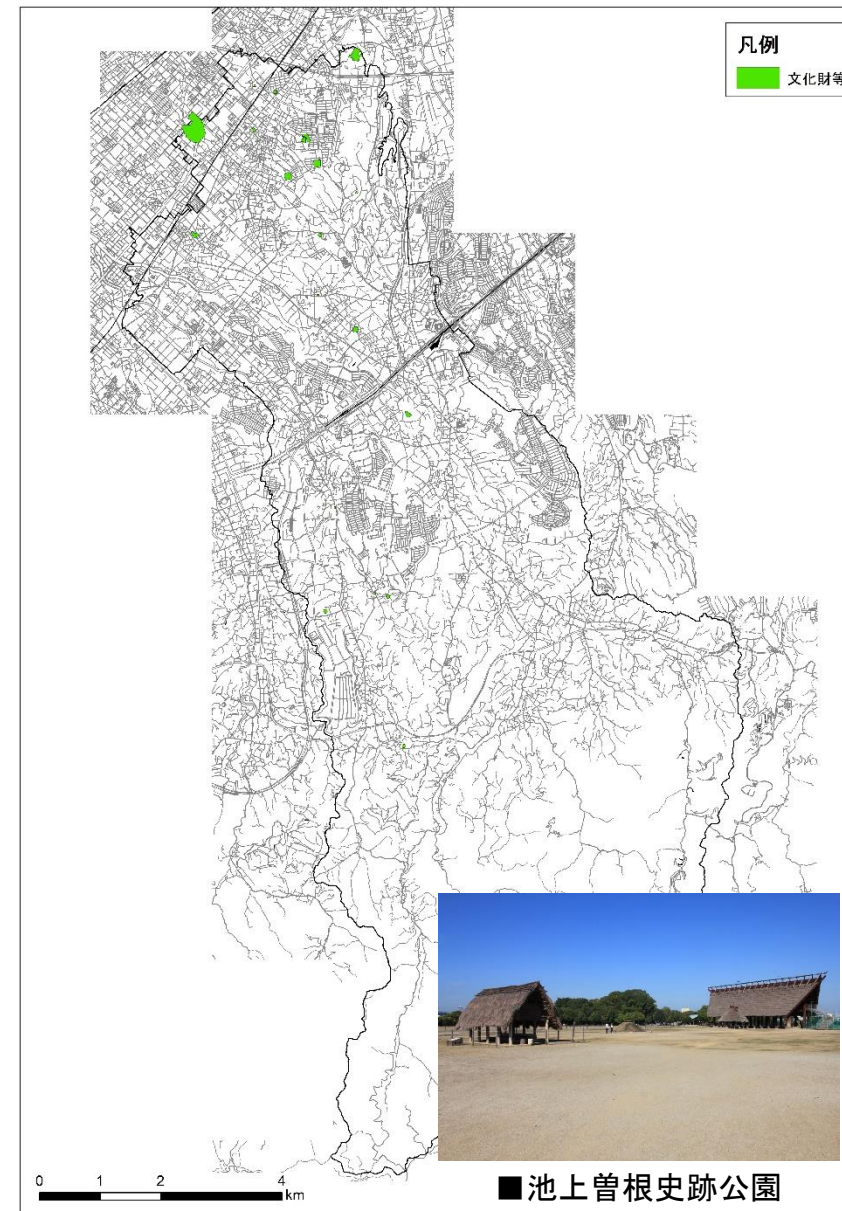
■近郊緑地保全区域



■保安林、地域森林計画対象民有林



■自然公園



■指定文化財(不動産のみ)

2. 現行計画の概要と振り返り

(1) 現行計画(平成11年3月策定)の概要

1) 計画の方向性

① 基本理念

和泉市・みどりの新時代 =市民が描く緑のスケッチブック=

「豊かさを支える みどりといずみ」

みどり いずみ わくわくプラン

- ◆ 和泉市に残された緑の適切な保全と育成を通して、環境としての「豊かさ」とともに、心の「豊かさ」を育む緑づくりを目指し、市民と行政が互いに知恵を出し合いながら、より質の高い緑へ育て上げていく

② 基本方針

基本方針1：緑の骨格を形成する =地勢を感じる緑を描こう=

基本方針2：緑のふれあい拠点を創出する =点景(拠点)を描き色合いを添えよう=

基本方針3：水と緑と歴史のネットワークを形成する =拠点をつなぐ緑の線や軸を描こう=

基本方針4：市民の庭づくりを進める =点、線から面に仕上げよう=

基本方針5：みんなで緑のまちづくりを進める =市民みんなが筆をとろう=

人口の増加、宅地開発が進む中で、緑地の量的な増加とネットワーク化に重点が置かれた計画

(2) 緑地の確保目標

緑地の確保目標水準

	現行計画		現況
	計画策定時 (平成9年度末)	目標 (平成32年)	(平成31年4月)
緑地面積 (ha)	614.7	1,228.6	732.5
市街地面積に対する割合 (%)	25 ^{*1}	40 ^{*2}	28 ^{*3}

- * 1: 市街地面積を2,405ha(テクノステージ和泉を除いた市街化区域面積)で算出
 * 2: 将来市街地面積を3,025ha(当時の都市計画マスタープランにて設定)で算出
 * 3: 市街地面積を2,601ha(市街化区域面積)で算出

都市公園等の施設としての整備すべき緑地の目標水準

	現行計画		現況
	計画策定時 (平成9年度末)	目標 (平成32年)	(平成31年4月)
都市公園 (m ² /人)	4.6	18.0	8.1
都市公園等 ^{*4} (m ² /人)	8.9	20.7	10.2

- * 4: 児童遊園、ふれあい広場、公営グラウンド等を含む

(3) 主要施策の実施状況

ア. 緑の骨格の形成

		主な実施内容	推進課題
1)	山地部の緑の保全・育成	<ul style="list-style-type: none"> 市内各所で自然環境調査を実施、パンフレットやHPで公表 林道の維持管理、農道、ため池、水路の整備への補助 	<ul style="list-style-type: none"> 市民が参加しやすいプログラムや調査手法の検討 大阪府や市民との連携促進
2)	丘陵部の緑の保全・育成	<ul style="list-style-type: none"> 市民の憩いの場として園路や階段の施設を整備 市民が広く利用できる鴨池ふれあい農園を整備 	<ul style="list-style-type: none"> 水と緑のネットワーク形成に向けた諸制度の導入検討 市民農園管理運営の適正化
3)	川辺の緑地帯の形成	<ul style="list-style-type: none"> 市民の憩いの場となる園路、植樹等の整備 和泉市総合医療センターに隣接する榎尾川公園の整備 松尾川緑道、ふるさとの川(府管理)の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 河川区域(大阪府管理)の都市緑地整備 普通河川の水辺環境整備等のパイロットプランの検討・策定
4)	台地の麓における緑地帯の形成	<ul style="list-style-type: none"> みずき台および光明台近隣で協定を締結 市単独補助事業を活用した水路整備を実施 いずみいのちの森プロジェクトの植樹活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 台地の麓の緑地帯を保全する制度検討 斜面および法面緑地の継続的な維持管理

イ. 緑のふれあい拠点の創出

		主な実施内容	推進課題
1)	健康ふれあい拠点の整備	<ul style="list-style-type: none"> 黒鳥山公園の芝生広場、トイレ、園路等を整備 光明池緑地運動施設として、野球場やテニスコートを設置 	<ul style="list-style-type: none"> 松尾寺公園において、スポーツ機能の整備
2)	歴史ふれあい拠点の整備	<ul style="list-style-type: none"> 池上曾根遺跡の第2期基礎整備や、いのちの森プロジェクトを実施 松尾寺周辺の園路、駐車場、トイレを整備 市内における歴史めぐりや健康ウォーキング等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 池上曾根遺跡における史跡整備と周辺緑化の連携とネットワーク化
3)	ふるさとふれあい拠点の整備	<ul style="list-style-type: none"> 黒鳥山公園の芝生広場、トイレ、園路等を整備 松尾寺公園の園路、駐車場、トイレを整備 いずみふれあい農の里で様々な農業体験活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 山荘公園や浦田公園の整備、遊休農地を活用した「農と花のまちづくり」の推進 農業体験拠点を運営していく安定した収支計画
4)	自然ふれあい拠点の整備	<ul style="list-style-type: none"> 榎尾川ダム周辺の拠点広場整備、笑動の森づくり活動を実施 松尾寺公園の園路、駐車場、トイレを整備 信太山丘陵における樹林保護や動植物の生態系を保全 	<ul style="list-style-type: none"> 自然公園内の拠点や水辺の自然ふれあい拠点の整備 既設の自然ふれあい拠点で維持管理を行うNPO法人等の育成

ウ. 水と緑のネットワークの形成

		主な実施内容	推進課題
1)	緑のみちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・信太山丘陵里山自然公園での自然環境保全(草刈) ・和泉中央線等沿道における街路樹整備、中央分離帯の緑化 	<ul style="list-style-type: none"> ・和泉中央線沿道の公共用地や民有地の施設緑化 ・今後整備する幹線道路等の街路緑化が課題
2)	歴史めぐり ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財冊子やマップを作成し、歴史資産巡り活動が増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・小栗街道周辺の公園や広場等、歴史拠点をつなぐ水路を活かした緑の道の整備 ・池上曾根遺跡と連携する周辺歴史遺産の整備
3)	水辺ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとの川公園の整備、榎尾川緑道、松尾川緑道の整備 ・松尾川における園路、植樹等の整備 ・市単独補助事業を活用した水路整備を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑住まちづくり支援事業による「水辺の道」の確保
4)	自然ふれあいのみちづくり	—	<ul style="list-style-type: none"> ・山地部の自然歩道や、水辺の自然散策の道づくり

エ. 市民の庭づくりの推進

		主な実施内容	推進課題
1)	身近な緑の保全・育成	<ul style="list-style-type: none"> ・府及び市指定天然記念物の保全、樹勢回復を促進 ・いずみいのちの森事業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的資源と一体となった緑の保全 ・身近な緑を守るための保全制度の導入検討 ・天然記念物に指定されていない樹木の保全
2)	快適で安全な緑地空間の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・開発協議により適正な面積を有した公園整備 ・URにより、いおり公園、つくしの公園、くすのき公園の整備 ・現在369地区の生産緑地地区を指定 	<ul style="list-style-type: none"> ・密集市街地の広場等の確保、交流型公園の検討 ・生産緑地では、令和4年に多くの指定解除が発生
3)	緑の街並みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・和泉府中駅前において、統一した樹種による緑空間を演出 ・みずき台および光明台近隣で協定を締結 ・いずみいのちの森事業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の顔となる緑の町並みづくりの推進 ・まちかどのシンボルツリーづくりの推進
4)	緑の生活道ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> ・和泉府中駅前において、統一した樹種による緑空間を演出 ・市単独補助事業を活用した水路整備を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的な水と緑のネットワークづくりが課題
5)	身近な緑化の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・いずみいのちの森事業を実施 ・市内道路清掃及び道路ふれあい事業にて緑化を促進 ・ボランティア団体によるコミュニティセンター前の植栽管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的な宅地、事業所、公共空間の緑化と植栽管理が課題

オ. みんなで進める緑のまちづくり

		主な実施内容	推進課題
1)	市民の緑意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・いずみいのちの森事業のPRポスター等による周知を促進 ・緑の募金活動、ウォーキングラリーを実施 ・都市緑化フェアで緑化推進功労者表彰を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民顕彰の実施に関しては、花苗(種)無料配布が廃止されたこと等によりボランティア団体(個人)の把握が困難
2)	緑の環境学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校用務員等による草木の維持管理、内部研修等の実施 ・林間学校や地域学習を通じて自然学習を展開 ・市立南横山小学校にて学校林や畑を設置 ・森林ボランティア養成講座を開催 ・いずみふれあい農の里でさまざまな農業体験活動を実施 ・信太山丘陵里山自然公園で里山講座や自然観察会を実施 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の環境学習の継続的な推進に際し、参加者数の確保や安定した収支の維持が必要 ・樹木が多量である学校園では、用務員だけでなく造園業者等への定期的な委託、メンテナンスが必要
3)	緑とふれあう機会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の自然観察会、都市緑化フェア、森林ボランティア養成講座、いずみふれあい農の里での農業体験等、様々なイベントを開催 ・緑化資材の配布を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントや講習会の継続的な実施に際し、参加者数の確保や安定した収支の維持、 ・信太山丘陵里山自然公園の認知度向上 ・動植物について詳しい指導者の後継者が育成 ・世間のニーズを的確に把握し、多様な緑化を推進
4)	緑のまちづくりを支える仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・森林ボランティア養成講座、ファームステイ事業、和泉市農業担い手塾を開催 ・いずみ花と緑の会への支援、出前講座、「緑の募金」等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化に係る個人や団体間の連携強化 ・市民・企業・行政の一体的な緑化推進体制の構築 ・ボランティア団体の高齢化
5)	みんなが関わる公園づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・信太山丘陵里山自然公園においてワークショップを実施 ・各市内公園のサポーター制度を運用 ・いずみいのちの森事業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園整備や再整備段階から住民と行政が協力できる体制づくり
6)	パートナーシップによる身近な緑の保全・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・各市内公園のサポーター制度運用、児童遊園管理委託を実施 ・道路ふれあい事業で花苗を各申請団体に配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の緑の管理団体等への支援強化
7)	みんなが育む里山と山の緑	<ul style="list-style-type: none"> ・山地美化キャンペーンや槇尾山クリーンハイクを実施 ・笑働の森事業を実施 ・森林ボランティアを活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミや火の始末に関するマナー指導のリーダー育成 ・山地美化リーダー登録制度の検討 ・山地美化ハイキングの参加者数の確保